

info
10

地域で助け合おう！ 災害時要援護者避難支援プラン

地域の助け合いが重要

災害が発生したときは、まず自分の命は自分で守ることが基本ですが、地域には高齢や障がいなどで、自力避難が難しい方も多くなっています。

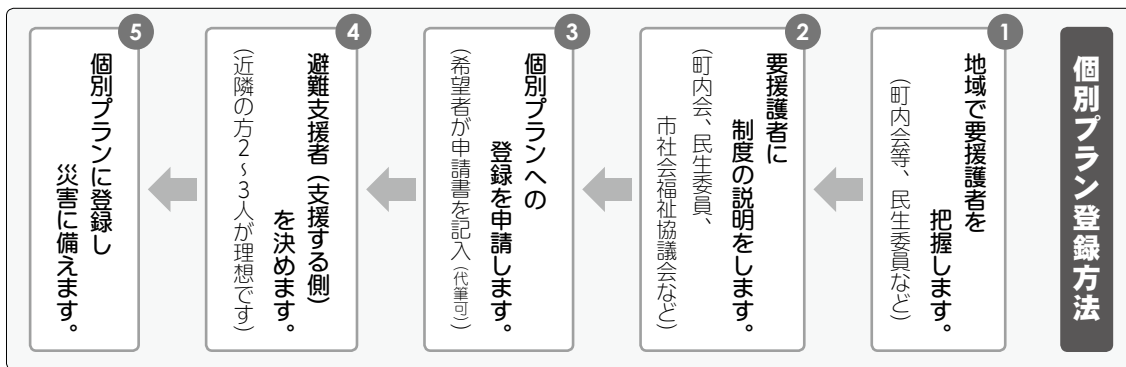
大規模災害では公的支援がすぐに行き届かないこともあり、いざというときは地域での助け合いが重要となります。

高齢の方や障がいをお持ちの方などを支援する体制

「災害時要援護者避難支援プラン」は、在宅者で災害情報入手しにくい方や、速やかに避難することが難しい方（要援護者）など、災害時に何らかの支援が必要となる方を対象とした支援体制です。

支援希望者が、自身の避難を支援してくれる方や、緊急連絡先などを「個別プラン」として市に登録するもので、3月末現在の登録者数は673人となっています。

この情報は警察・消防などの関係機関と共有し、災害時の迅速な対応に備えるとともに、普段からの見守り活動や防災訓練にも活用されます。



◆プラン登録者の方へ

この制度は、確実な支援を保証するものではありません。ご自身でも平時から、非常持ち出し品の準備、地域の防災訓練への参加など、災害時に備えておく必要があります。

◆避難支援者の方へ

災害が発生したら、プラン登録者への情報伝達や安否確認、避難所までの移動の手助けなどをお願いします。

※義務や責任を課すものではありませんので、まずはご自身やご家族の安全確保を優先してください。

◆町内会等へのお願い

年1回以上プランの見直し(プラン登録者の加除や、プラン内容の更新)を行い、できるだけ最新の内容として、地域の実情に合うよう努めてください。また、災害プランを活用した防災訓練の実施など、災害時に備えておくことも大切です。

問 福祉課地域福祉班(☎ 2122)



慰霊と恒久平和を祈り 原爆犠牲者に 黙とうを

info
11

広島市と長崎市では、原爆死没者の御冥福と世界恒久平和を願い、75年前に原爆が投下された時刻に1分間の黙とうを捧げることにしています。

この趣旨をご理解の上、それぞれの家庭や職場、地域でも黙とうをお願いします。

「原爆が投下された日時」

広島：8月6日 午前8時15分
長崎：8月9日 午前11時2分

「平和と学びポスター展」

子ども向けに、戦争の悲惨さと平和の大切さを分かりやすく学ぶポスターを展示します。

▼日時：8月3日(月)／午後1時〜14日(金)／午後4時

▼場所：市役所本庁舎1階 市民ロビー

問 総務課総務法制班(☎ 2112)